

「農業女子の活躍応援し隊」 女性農業者の政策参加に向けたセミナー

女性農業委員として果たすべき役割

令和4年3月8日（火）

旭川市農業委員会

会長職務代理者 柿木 和恵

旭川市の農業

旭川市の農業の特徴 <農業生産について>

- ・ 稲作が中心としつつ、畑作、野菜、果樹、畜産と幅広く行われている。
- ・ 野菜の生産は都市近郊型で、典型的な少量多品目の産地。
- ・ 野菜の取扱品目はおよそ60品目。令和2年度の出荷額は約15億3000万円。
- ・ 少量多品目だが、チンゲンサイや春菊は道内1位の出荷量を誇る。

旭川市の農業の特徴 <農地や農業者について>

項目\センサス	2015農林業センサス		2020農林業センサス	増減
経営耕地面積	13,201ha	→	11,596ha	▲ 1,605ha
総農家数	1,431戸		1,116戸	▲ 315戸
農業就業者数	2,326人		2,247人	▲ 79人
※うち50歳未満	425人		579人	+ 154人
※うち女性	1,105人		1,102人	▲ 3人
法人経営体	56法人		65法人	+ 9法人

女性農業委員としての役割

みなさん、こんにちは。

農業は「食」を支え、「生命」を守る大切な職業です。かつて農業は、きつい労働の一つとされてきましたが、現代社会では機械化が進み、女性のアイデアがさらに活かせるようになり、女性の視点が一層大切になってきています。

このたび、旭川市農業委員（市内全地区から総数37名の委員で構成されています）の5名の女性委員が実行委員となり、「今後に向けて考えていること」、「PRしたいこと」「聞いてみたいこと」など、市内で農業を営む女性たちが自由に語り合えるような場を企画いたしました。

さっと有意義なものになると思いますよ。託児もあります。

ご参加をお待ちします。



農業女子 ファームミーティング

開催日時

令和1年10月28日(月)

10:00~11:30



場所

神楽公民館（2階第2学習室）

プログラム

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 ミーティング
- 4 まとめ
- 5 閉会

主催 農業女子ファームミーティング実行委員会

(旭川市農業委員会 柿木和恵 鹿野直子 北原浩美 山村志保子 宮嶋瞳子)

新型コロナウイルス感染症の流行

新型コロナウイルス感染症の流行

ほっかいどう

令和3年3月12日発行

女性農業委員・農地利用最適化推進委員通信

1. 昨年度（令和元年度）女性農業委員・農地利用最適化推進委員等活動強化研修会の概要

〔開催日時〕 令和2年1月20日（月） 13:30～16:00

〔開催場所〕 札幌市・北海道自治労会館 4階ホール

〔出席者数〕 126名（講師・農業会議事務局除く）

〔研修内容〕

- (1) 研修 農村社会における女性の活躍について
 講師 慶應義塾大学大学院 SDM研究科 特任教授 林 美香子 氏
- (2) 事例報告 女性農業者・農業委員としての活動について
 講師 新冠町農業委員会 農業委員 佐々木 碧 氏

2. 道内における女性の農業委員数と農地利用最適化推進委員数 令和2年12月23日時点

	農業委員		女性農業委員の割合 %	女性の農業委員が在任する農業委員会数と割合(%)	農地利用最適化推進委員数		女性の農地利用最適化推進委員を委嘱した農業委員会数
	実数	(人) うち女性			実数	(人) うち女性	
空知	324	10	3.1	8(36%)	5	0	0
石狩	121	13	10.7	8(100%)	22	3	2
後志	200	12	6.0	10(56%)	0	0	0
胆振	127	12	9.4	9(90%)	19	5	3
日高	72	6	8.3	5(71%)	26	0	0
渡島	114	17	14.9	9(90%)	27	2	2
松山	79	10	12.7	7(100%)	6	0	0
上川	330	35	10.6	16(70%)	0	0	0
留萌	87	6	6.9	5(63%)	0	0	0
宗谷	79	8	10.1	6(86%)	0	0	0
オホーツク	311	26	8.4	14(74%)	0	0	0
十勝	288	14	4.9	10(53%)	0	0	0
釧路	99	15	15.2	8(100%)	0	0	0
根室	66	4	6.1	2(50%)	0	0	0

旭川市女性農業委員が企画する 『農業女子ファームミーティング』

【旭川市女性農業委員の皆さま】

柿木和恵さん、鹿野直子さん、北原浩美さん、宮嶋睦子さん、山村志保子さん

1. これまでの開催状況

【第1回】

日時：令和元年10月28日（月）10:00～11:30
場所：旭川市神楽公民館2階 第2学習室
内容：自己紹介、フリートーク
人数：農業に携わる女性13名（20～50代、農業・農産・就労支援施設職員（農福連携）女性農業委員5名）

【第2回】

日時：令和2年2月14日（月）10:00～11:30
場所：旭川市神楽公民館2階 第2学習室
内容：冬野菜（栽培方法などの講演、試食、意見交換）、フリートーク
人数：農業に携わる女性7名（20～40代、農業・就労支援施設職員（農福連携）、女性農業委員5名）

2. 開催に至った経過・運営について

- 開催のきっかけについて -

農業に携わる女性が集う場が最近では少なくなってきたと感じていました。また、JA単位（市内には4農協ある）ではなく、旭川市全体で集まれる機会を作ればよいなど以前から思っていました。農業委員となつてからずっと考えていたものがようやく形になり始めました。

- どなたが、どのようにして、初開催を実現されたのでしょうか？ -

旭川市農業委員会の女性農業委員5名が中心となって実行委員会を令和元年に立ち上げ、打ち合わせを何度も重ねてきました。内容の企画や会場設営はもちろんのこと、子育てママが参加しやすいように託児体制を整えるといった様々な準備を農業委員会事務局職員2名が担当しました。

- 開催に向けた打ち合わせはどのようにされていますか？ -

女性農業委員5名のアイデアや意見を聞きながら、事務局職員2名が具体的な準備方法を提案していくといった打合せを行っています。

- 開催の告知はどのようにされていますか？ -

旭川市内の5つの地域で農業委員が中心となって参加対象者に声かけしながら募りました。声かけした方々にパンフレットをお送りしています。

- 開催の実現において、何か課題はありましたか？あったとしたらどのように解決されましたか？ -

旭川市では市内を5つの地区に分けて農業委員が活動していますが、1地区だけ女性農業委員がいません。その地区の参加者募集は実行委員会に入っていない男性の農業委員に協力してもらいました。

- ファームミーティングの開催による収穫とはどのようなものがありましたか？ -

旭川市内の地域の垣根を越えた交流の場を作ることができました。参加者の皆さんが自由に語り合い、お互いの理解を深めることができたのが、最大の収穫だと思います。

3. 今後・その他

- ファームミーティングを開催し続けるために必要なこととはどのようなことですか？ -

今は私達女性農業委員5名が主体となって、できるだけ参加者のニーズに合ったミーティングのテーマを企画するよう、心掛けています。理想としては、将来的にミーティング参加者が主体となってミーティングのテーマや方向性を決め、私達はその準備のために手伝ったりアドバイスしたりする、あくまでも裏方に徹していければと思います。

- ファームミーティングに参加された方の中から、農業委員・推進委員にご就任された方はいらっしゃいますか？ -

ミーティングを始めてまだ回数も少ないので、まだそのようなことを考える段階ではないと思っています。まずは旭川市内の農業女子の交流の機会を増やしていくことに専念していきたいです。

しかし、ミーティングを通じて、農業委員の活動に興味を持ってくれたり、地域農業の発展に女性の目線や感性を活かしてみたいと思ってくれる、そのような参加者が出てきてくれる活動を続けていくことは私達女性農業委員の大切な役目だと思っています。

お知らせ >

イベント >

個別PJ >

コラム >

SDGsへの取り組み >



農業女子PJ



農業女子プロジェクトとは
OVERVIEW



農業女子メンバー
MEMBER



参画企業・教育機関
ORGANIZATION



地域グループ
GROUP



新着情報

NEWS

≡ 一覧を見る >

2022.02.17 「農業女性メンバー一覧」を更新しました！

2021.12.21 「農業女子メンバー一覧」を更新しました！

2021.11.24 「農業女子メンバー一覧」を更新しました！



農業女子メンバー
に登録する JOIN US

地域との関わりと手応え

女性農業委員ならではの苦勞

知識

経験

習慣

地域に脈々と受け継がれているもの

伝統

人付き合い

女性農業委員ならではの課題

JAや農業委員会で女性農業者の採用が少ない事情

女性農業者が社会で、地域で活躍するために

<女性（農業委員，役員，リーダー…etc）が果たすべき役割>

- 1 女性農業者が集まり，情報交換や交流ができる機会を作ること。**
- 2 そういった機会に出てくる地域の女性の声を拾い上げること。**
- 3 そういった女性の声を実現していくため，自分自身も経験を積みながら，努力を続けていくこと。**

御静聴ありがとうございました。